

●特集2 2023年12月19日 中国、チンハイ省の地震

（1）概要及び最近の地震活動（注1）

2023年12月19日00時59分（日本時間、以下同じ）に中国、チンハイ省の深さ10kmでMw6.1の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震は、ユーラシアプレート内で発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震により、死者151人などの被害が生じた（2024年1月8日現在）。

今回の地震の震央周辺は、インド・オーストラリアプレートがユーラシアプレートに衝突している地域で、大きな被害を伴う地震が度々発生している地域である。1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生している。また、今回の地震の震央から南に約500km離れたところでは、2008年5月12日にはMw7.9の地震（MwはGlobal CMTによる）が発生し、死者69,195人などの被害が生じた。

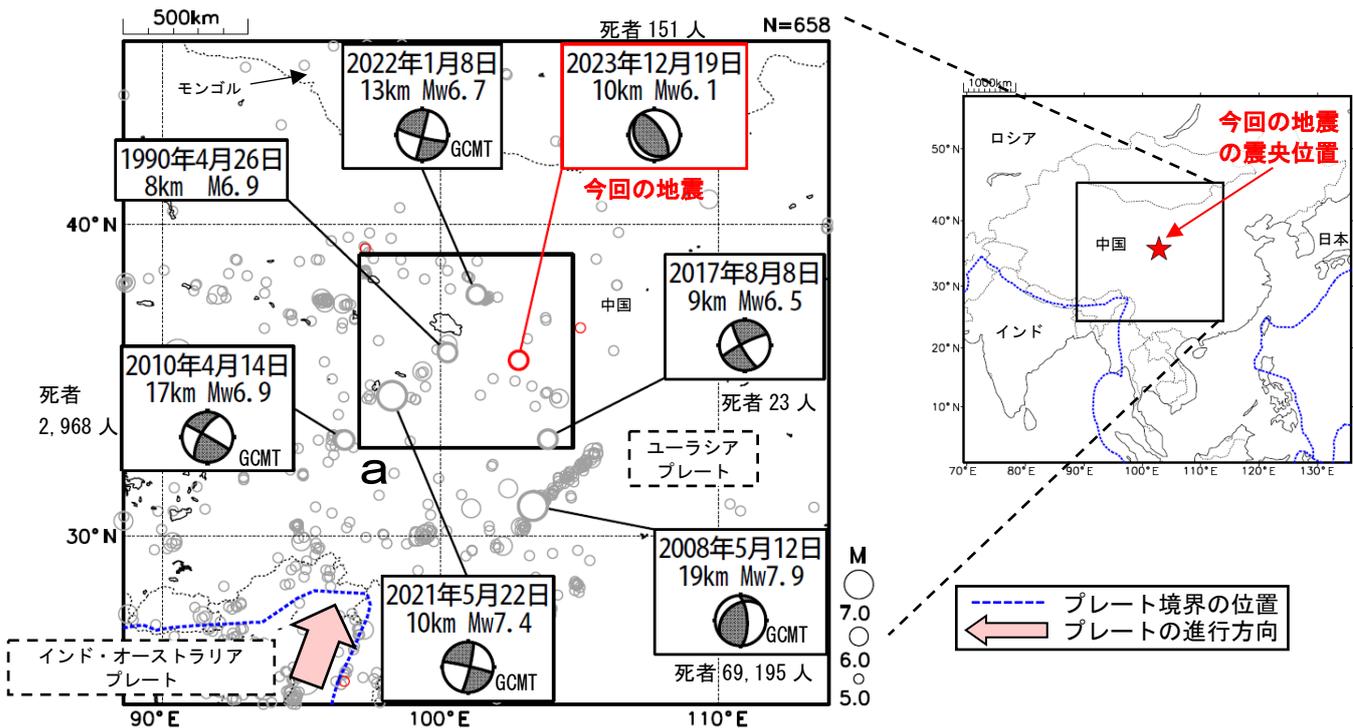


図1-1 震央分布図（1980年1月1日～2023年12月31日、深さ0～100km、M_w≥5.0）
2023年12月の地震を赤色で表示

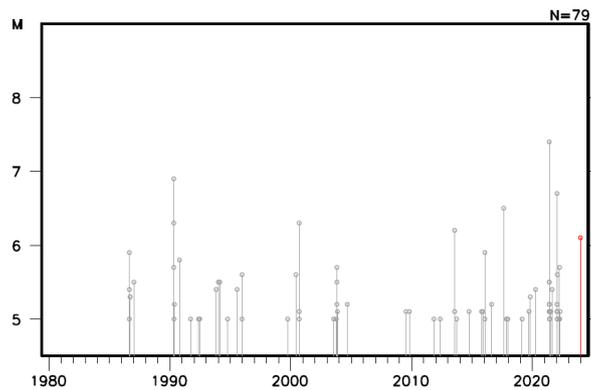


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

（注1）震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2024年1月4日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、今回の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。地震の被害は、今回の地震はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2024年1月8日現在)、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.